

# 石巻中学校 平成30年度 第15回 教育講演会開催される！

## 基調講演テーマ「医療における病理診断の役割」

講演者：病理医師 赤塚 誠哉 (13回生)

このたび石中の平成30年度教育講演会での講演の機会をいただきました。東京・石中会の加藤友成氏にご準備いただき12月12日(水)に「医療における病理診断の役割」の表題で基調講演をおこないました。

病院の構成、古代の医学から現代にいたる過程で病気は体液の不調から臓器レベルの不調、さらに細胞レベルの解明と進歩し、現在は遺伝子レベルの研究に進んでいることを説明しました。現在、市中病院での日々の病理診断では、提出された検体が炎症性病変か腫瘍病変かを判断し、腫瘍病変ならば良性腫瘍か悪性腫瘍かの判断を行っています。更に悪性腫瘍ならその腫瘍細胞に有効な薬剤は何かを鑑別しています。病理検査室の臨床検査技師に標本を準備してもらいますが、その作業手順も理解していただきました。病院では医師と看護師以外にも様々な専門職の人々が仕事をしています。医師を中心としてチーム医療が効率的に機能していることが大切です。生徒諸君の将来の選択の中に医療関連の仕事も入れてもらえればと思いました。

医師は患者さんに病気を説明するときは、できるだけ平易な言葉を使用することに注意しています。生徒諸君に理解してもらえたかが心配でした。講演後の生徒代表の方の言葉を聞いて、自分が言いたかったことをまとめてくれたことに感謝の気持ちでした。また生徒諸君の講演後のメモを読み、的確にまとめているのもうれしかったです。

60年振りの石中の建物はすっかり変わっていました。私達の時代と異なり、今の生徒諸君の品格のある立ち居振る舞いをみて、感激しました。いろいろなことを経験し、視野を広めて成長していったほしと思いました。先生方にも午前中から夕方までいろいろお世話になりました。初対面の方々でしたが、とても良い経験になりました。充実した一日で、豊かな気持ちで帰途につきました。



講師の皆様お疲れ様でした！

以上

石巻中学校教育講演会分科会講師 (2018.12.12)

分科会	講師名	演題
1	林 貴俊氏 (こげし作家)	石巻こげし最高のスタンド説
2	佐藤 禎久氏 (石巻双葉町郵便局 局長 同窓会副会長)	郵便局としての地域貢献の取組について
3	熊倉 一徳氏 (東北プランニング(株) 代表取締役)	広告とデザインの仕事 ～好きなことを仕事にしたい～
4	阿部 久利氏 ((有) 阿部新 代表取締役)	14代目として生きる
5	高橋 寿氏 (草新舎 代表取締役)	私に出来る事
6	阿部 一郎氏 (東北電力(株) 石巻営業所 所長代理)	生きるチカラについて
7	小笠原 博美氏 ((株) 友善商事 代表取締役)	今を楽しむ!
8	百武 信幸氏 (毎日新聞社 石巻通信部 記者)	新聞記者という仕事
9	山田 廣康氏 ((株) ノースジャパンツアーズ 副社長)	旅行業のこれから
10	樋渡 恵久子氏 (みやぎ訪問看護ステーション 代表)	大事なもの
11	井上 一氏 ((株) 井上 代表取締役)	サービス業の魅力 ～他喜力が向上する～
12	阿部 司氏 (割烹 滝川 代表)	食から教わっていること

